

新型コロナウイルスによる PCR 検査陽性者発生のお知らせ

社会福祉法人ケアネット
特別養護老人ホーム さくらほうむ
施設長：金野 隆世

平素から新型コロナウイルス感染防止対策にご協力いただき、誠にありがとうございます。

この度、さくらほうむの厨房職員 1 名におきまして、8 月 27 日（金）夕刻に PCR 検査にて陽性疑いと診断されたとの報告をお受け致しました。

その後、東京都 PCR 検査センターの指示を仰ぎ、翌日 8 月 28 日（土）に速やかに再検査の運びとなり、同日夜に陽性が確定され、保健所への報告をしております。

8 月 30 日（月）朝方に、保健所より濃厚接触者無しとの判断を頂き、通常営業の継続となりました。

当該職員におきましては、委託業者である厨房職員であり、厨房がさくらほうむ地下にあることから、ご利用者との接触が無いこと、そしてさくらほうむ職員とも接触はほぼ無く、必要な業務上での会話もマスク越しでありました。

厨房職員同士もマスク越しでの会話、昼食や休憩時の職員間の距離にも配慮していたことで、今回は濃厚接触者無しの判断となりました。

現在、さくらほうむにおきましては、出入りする全職員の PCR 検査を週 1 回実施しており、今回の早期発見・早期対策に結び付けることができました。

当該職員の症状としましては、8 月 27 日（金）に軽度の声枯れがあり、陽性疑いとなった時点で早退、現在は療養施設にて軽症状で経過しております。

さくらほうむの対応としましては、陽性疑いの報告を受けた段階から、厨房職員とさくらほうむ職員との動線を分け、共有するエレベーターに関しても都度消毒、そして厨房内におきましては当該職員早退後に全て消毒を済ませております。

この度は、陽性となった職員が委託業者の職員であることから、保健所とのやり取りが直接できず、委託業者を介して情報を得ていた為に、皆様へのご報告にタイムラグが生じてしまったことをお詫び申し上げます。

この度のことを踏まえ、今後より一層の感染防止に努めつつ、特別養護老人ホーム入居者様並びにショートステイご利用者の皆様をしっかりと支える事のできる体制を目指し、日々精進する心構えでおりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。